



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 呼吸器内科 北村 淳史

喘息患者さんに対する生物学的製剤の当院における投与の現 状に関する研究

1.研究の対象

2009年3月から2024年4月までに当院で喘息に対し、ヌーカラ、ファセンラ、ゾレア、デゼスピア、デュピクセントを使用した全患者さん

2.研究の目的・方法

重症喘息に生物学的製剤が使用されて久しいが、適切に使用されているか当院における使用状況を調査します

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年6月3日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

対象者背景:ID、イニシャル、性別、年齢、入院・外来の別、身長、体重、合併症、既往歴、前治療

一般検査:血液検査(WBC、RBC、分画)、血液生化学検査(TP、Alb、T-Bill、AST)、など